

No.	起案者	テーマ	テーマ設定の背景 (事由等)	研究活動の概要 (やるべきことの概要及び最終成果物のイメージ等)	参加して欲しい会員の特徴 (参加メンバーの時間的余裕や資格取得、専門性等の制約条項)	活動プラン (活動予定日、頻度、場所等)
1	土肥正利	人生設計プログラムへP2Mフレームワークの活用	<p>・人生最大のプロジェクトとは、また最も自分自身に影響するプロジェクトとはなんだろうか？それは、自分のキャリア(※1)形成をすることではないだろうか。</p> <p>・学生、若年層は職業選択や社会人としてスタート切るときに、中高年齢の社会人は退職、中途退職などで非連続の”縁”に直面したとき、今後の自分自身の進路、人生をどうしたいのかに迷う。</p> <p>・P2Mのフレームワークを用いて誰もが直面する、これらの課題解決、納得の糸口に方向性を示すことができないのであろうか？</p>	<p>・P2Mのフレームワークを用いて自分自身のプロファイリングを行う。</p> <p>・これまでの自分自身のキャリアの強み、弱みの棚卸しありのままの姿： 年齢及び体力、経済状態、家族環境などあるべき姿： これからの将来に向けたありたい姿</p> <p>・その間のギャップを課題として認識し、それを構造化し、Vision(夢)、Mission(特定使命)、Objectives(具体的目標)というフレームワークにブレークダウンする。</p> <p>・自らのプログラムとしてのアーキテクチャをとらえ、課題解決のため個別プロジェクトとして定義(※3)しチャレンジする。それによって、夢(全体使命)につなげるシナリオを描く。</p> <p>【成果物】: 活用の指針、テンプレート、活用事例</p>	<p>・CDA、キャリアカウンセラーなどに興味がある方。</p> <p>・転職経験や、退職後新たな職業選択を経験された方</p> <p>・その他、本テーマに関心のある方</p>	<p>・活動予定日:2013年7月～2014年3月(以後は状況により判断)</p> <p>・頻度:毎月1回 平日18:30～20:00</p> <p>・場 所:西梅田(メンバー勤務先会議室借用)</p>
2			<p style="text-align: center;">現在、テーマ募集中</p> <p style="text-align: center;">自らテーマ起案希望者は、「参加申し込み書」とともに、「関西P2M研究部会テーマ応募用紙」へ必要事項記入の上</p>			
3						
4						
5						